

入選

私の思い

dress by Lutz. 後藤 浩一
(福岡県北九州市)

私は必ず今の美容業界を変えます。そしてこれからの日本をオシャレ溢れる国にします。

こんな事を考え始めたのはほんのごく最近の事です。今日本はコンビニより美容室が多いと言われていますが、1つ新しい美容室が出来れば1つ美容室がなくなっているのも事実です。それだけこの業界で生き延びるのは厳しいという事だと感じます。

では、私たち美容師そして美容業界においてこれから本当に大事だと思うことは何なのでしょう。

接客、サービス、おもてなし沢山ありますが答えは凄く単純で明確だと思います。

それは人をキレイにしたい気持ち、ただそれだけです。その気持ちさえお客様にしっかり伝われば美容室を変えるなどと言う事はまずありません。あくまで人対人の仕事です。ほんの些細な事で人の気持ちはすぐ逆転しますが、お客様がご来店いただいてキレイになって本当の意味で満足して頂く、簡単なようでとても難しい問題です。満足とはその場の満足ではなく、次ご来店されるまでの満足です。滞在中の満足も確かにありますが、例えば、美容室の仕上げの再現性や、ヘアスタイルの日常生活を経ての経過状況などのアフターフォローが挙げられます。

どれをとっても答えは1つです。

私はまだ3年目でデビューを間近に控えるアシスタントの1人ですが、その気持ちだけは日本の美容師さんには全くひけをとってつもりはありません。それが1人1人が主役だという意識だと思います。アシスタントはカットが出来ないスタイリストであり、お客様からすれば美容室にいる全てのスタッフがプロなわけです。だからどのお客様、どの施術においても必ず1人のスタイリストとして接しています。それが、お客様と私、お客様とお店との本物の信頼関係を作っていくと思います。

人は必ずキレイになりたいと思っています。だから美容室に足を運ぶ。結果、美容室が成り立つ。そして本物の信頼関係を築き上げれば自分をキレイにしてくれた場所

や美容師を紹介しなくなったり、本人の変化に気付いた周囲の人が紹介を求めてくる。この流れが顧客増加に結びつく。そして売れる美容室、売れる美容師が出来上がる。このサイクルは明確でありリアルです。

私は都会のような売れる環境には取って自分の身を置かず、厳しい環境に身を置きそこで夢に向かって進んでいます。それは自身の成長の為であり、その夢は必ずリアルになると信じているからです。しかし、飛躍するつもりはありません。小さな努力を1つ1つクリアしていき、いつか必ずどの美容師よりも飛び抜けた存在になります。その為の努力は惜しまず、自分の信じた道を歩き続けて行こうと思います。

美容に終着駅はありません。人は常に新しいものを求めるものであり、道は限りなく続いていきます。だから美容師って楽しいんですね。同じ日々でなく毎日新しい事の連続。こんなにやりがいを感じる仕事は他にはありません。

美容師になるきっかけをくれた人、最初は猛反対してたけど、今では1番応援してくれている両親、美容師になりたいくてもなれなかった友達、一緒に夢を持って働いている仲間全ての人の期待に応える為に、そして何より自分を限りなく成長させるために今私は美容師として立っています。

私は人が大好きです。

人と人っていうのは心と心で通じあう生き物です。だから技術や知識も確かに大事ですが本当に大切なものはたった1つ、ハートだと私は思います。

このハートをこれからも大切に磨き続けていこうと思います。

そしていつか必ず自分の手で美容業界を変えます。オシャレ溢れる日本に変えます。

夢はリアルにするためにあるものだと信じて…